



ひがしかぐら

こんにちは

議会だより です

NO. 115

ひがしかぐら



主な内容

第3回定例会 ● 令和4年9月14日～9月16日（3日間）

- 令和4年度一般会計補正予算（第5号）他3会計予算の補正
- 令和3年度一般会計決算とその他3会計の決算審査
- 職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- 手数料徴収条例の一部改正
- 固定資産評価審査委員会委員の同意
- 一般質問 8名（19件）
- 意見書第5号・6号・7号提出
- 第6回臨時会 ●議会の動き ●その他



第3回定例会

令和4年9月14日～9月16日

報告1号 行政報告（主な事項）

令和4年6月17日以降

総務課

- ・ 8月30日 定例表彰式など報告

まちづくり推進課

- ・ 8月1日 エア・ウォーター北海道（株）との包括連携協定の締結
- ・ 9月10日 旭川空港まつり

くらしの窓口課

- ・ 8月23日 大雪霊園合葬墓の献花式

健康ふくし課

- ・ 6月22日 第一生命保険（株）との包括連携協定の締結
- ・ 8月5日 戦没者・功労者追悼式（個別参拝）
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種4回目の実施について

産業振興課

- ・ 農作物の生育状況など

教育委員会関連

- ・ 事務事業点検評価の報告
- ・ 中体連全道大会等の結果報告
- ・ 幼稚園・保育所等の園児数状況

全国学力学習状況調査の集計結果

小学生	国語	算数	理科
全道	+3.0	+1.0	+2.0
全国	+1.4	-1.2	+1.7
中学生	国語	数学	理科
全道	-1.0	+7.0	-1.0
全国	-1.0	+4.6	-1.3



大雪霊園合葬墓



豊穣を祈つて

第3回定例会議案審議

主な議案

議決状況

報告2号 繰越明許費繰越計算書の訂正の件 報告3号 財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告 報告4号 債権放棄の件 認定1号から認定4号 令和3年度一般会計決算の認定から 令和3年度下水道事業会計決算の認定まで4件	認定1号から認定4号について決算特別委員会が設置され審議後、本会議においてすべて賛成多数で可決
議案1号 令和4年度一般会計補正予算（第5号） ・歳入歳出それぞれ199,795千円を追加し9,080,038千円とする ・歳入 個人町民税の当初賦課等確定と交付額決定により増額 ・歳出 実績により国庫負担金の返金 新型コロナウイルスワクチン4回目接種費用 国産小麦産地生産性向上事業補助金を増額 議案2号 令和4年度国民健康保険特別会計診療施設勘定の補正予算（第2号） 議案3号 令和4年度水道事業会計の補正予算（第2号） 議案4号 令和4年度下水道事業会計の補正予算（第2号）	議案1号から議案4号賛成多数で可決
議案5号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ・育児休業取得要件を変更 議案6号 手数料徴収条例の一部改正 ・一部手数料の区分を追加	議案5号・議案6号賛成多数で可決
同意1号 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	賛成多数で可決
・意見書提出 第5号 国立病院の機能強化を求める意見書 第6号 地方財政の充実・強化に関する意見書 第7号 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	賛成多数で可決 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣ほか各関係大臣に提出



清野修一 議員 …… 4 P

- 1 高規格道路「旭川東神楽道路」の開通により市街地の商店や飲食店の売り上げ状況はどうなっているか
- 2 「東神楽町花のまち景観づくり条例」を「景観条例」と「花のまちづくり条例」に分けて推進する考えはできないか
- 3 「東神楽町自治基本条例」の必要性について

伊藤一乗 議員 …… 5 P

- 1 町民の「節約」意識の拡大と「エコタウン」構想について



横溝政行 議員 …… 6 P

- 1 今後の人口減少と東神楽町の経済をどう考えるか
- 2 商工業に対しての町長の考えは



松尾貴野枝 議員 …… 7 P

- 1 街路樹の剪定をして道路の見通しをよくする考えはないですか
- 2 小さめのゴミボックスを新たに設置する考えはないですか



大門 登 議員 …… 8 P

- 1 旭川電気軌道バスに補助金を
- 2 低額の年金生活者に住宅維持の支援策を
- 3 町長の公用車について



山口千春 議員 …… 9 P

- 1 ひじり野にも入浴施設を
- 2 町長のコロナ感染及び今後の町行事への対応について



竹久美紀恵 議員 …… 10 P

- 1 道道東川東神楽旭川線の歩道拡張工事の進行状況を
- 2 旭川空港の出入り口にあるウェルカム看板の更新を
- 3 東神楽町内で街灯のLED化は進んでいますか



生出 栄 議員 …… 11 P

- 1 反社会的カルト集団旧統一協会の認識は
- 2 高齢者の医療費窓口負担2倍化をどう思うか
- 3 えん罪事件について



ここが聞きたい

一

般

質

問

質問・答弁内容は質問者が要約した内容を載せています。詳しく知りたい方は、議会事務局とふれあい交流館に会議録が置いてありますのでご利用ください。

第3回定例会では8名が一般質問しました。

■ 清野修一 ■ 議員



■ 新道の開通で市街地商店施設の売上げ状況はどうか

質問 新道が開通し、利便性や交通安全性は向上したが、一方市街地では交通量の減少で、商店や飲食店は客の減少で売りに上げに影響があるのではないかと。ダメージを受けているならば大変な問題です。調査研究と対応策が必要だ。また、新道沿いに「道の駅」などいつでも商業施設用地にできる策は考えなかったのか。

問

- ・新道の開通後市街地商店や飲食店の売上状況を把握しているのか。
- ・「花のまち東神楽町」には独自の花のまちづくり条例が必要です。また、花の社会性の強化が必要ではないか。
- ・東神楽町自治基本条例は必要か。

答

- ・売上に影響があることは認識している。目的地として立ち寄りたくなる場所づくりを計画したい。
- ・花のまちづくり独自の条例は考えていません。また、花の社会性の強化を検討したい。
- ・東神楽町自治基本条例は考えていません。

町長答弁 商店や飲食店の影響調査は実施していないが売りに上げに影響が生じていると認識している。策として複合施設にフラワーガーデンを整備することや、特産品や食事メニューの開発、イベントの開催など目的地として立ち寄りたくなる場所を作ることで魅力ある市街地づくりをします。



市街地の旧道路

■ 花のまち景観づくり条例を景観条例と花のまちづくり条例に分けて推進する考えはないか

質問 条例は建築物や工作物など、景観を重点的に定められています。「花のまち東神楽町」であるならば本町独自の「花のまちづくり条例」があるべきです。現在の条例を「景観条例」と「花のまちづくり条例」に分けて推進すべきです。

町長答弁 本町はいかにして住み良い町をつくるかという発想でまちづくりをしています。条例は景観・花のまちづくり・環境衛生など一体的に推進していく趣旨であり、条例を分け



花のボランティア団体が植栽した植樹樹

る考えはありません。「花の社会性」について、新たに花のボランティア団体等が結成され植樹樹の植栽や除草を行っていたりなどに新たな活動支援を行っています。新しい政策の取り組みで「一軒一鉢」を参考にしたいと思います。街のアイデンティティの見直しで社会や人が変わるにはどうすれば良いか考えたい。

■ 東神楽町自治基本条例について

質問 人口の増加でこの地に生まれ育った人よりも、移り住む人の数が多くなった現在、事の行いや物事の考え方が多様になり生活環境が複雑になっています。町民や事業者・町長・議会・役場などが関わる「まちのルールづくり」が必要だと思います。自治基本条例を制定することは、みんなで安心・安全なまちづくりと、郷土を守りさらに発展するまちづくりをするには意味があると思います。

町長答弁 各地区別まちづくり計画の継続実施や地域自治を主体とした政策等の検討や、住民主体の自主的なまちづくりを強化する取り組みを進めています。必要な政策は議会等と協議しながら進めていますので今のところ自治基本条例を整備することとは考えていません。

伊藤 一 乗 議員



問 国際的な燃料等資源価格の高騰により、日常の生活の中で節約意識の拡大が求められる

答 目標とするゼロカーボン達成のためには、町、事業者、町民が一体となつての取り組みが必要

エコタウン構想についての考えは

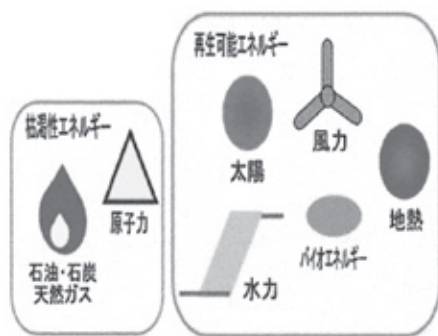
質 問 今や世界的なインフレやコロナ禍等による物流の停滞、人手不足、ロシアのウクライナ侵攻による燃料・資源価格や日常食料品まで価格が高騰しております。

原油価格や生活諸物価の上昇を抑えるためには、「節約」が私たちにできる対策であり、最も必要なことと考えます。

このためには、「花のまち」「食育のまち」に「エコのまち」を加えたエコタウン構想を町民全体で考えていくべきと思います。

町長のお考えはいかがでしょう。

町長答弁 本町では、2050年までに二酸化炭素排出量0を目指すため、再生可能エネルギーのポテンシャル調査及び導入目標を策定中ですが、ゼロカーボン達成のために



エコタウン「ゼロカーボン画像」

は、町民が取り組めることを着実に進めていくことが重要と考えております。

今後は、住民向けや事業者向けのセミナーなども開催し町民が一体となって取り組んでいけるよう意識の醸成を図って参ります。

質 問 今、新型コロナウイルスの拡大が一向に沈静化せず、日常食料品等の物価高騰とパート労働者の収入減や多数の飲食店の閉店という状況の中で、求められる事は、我慢と忍耐そして節約意識の涵養が必要と思われまます。

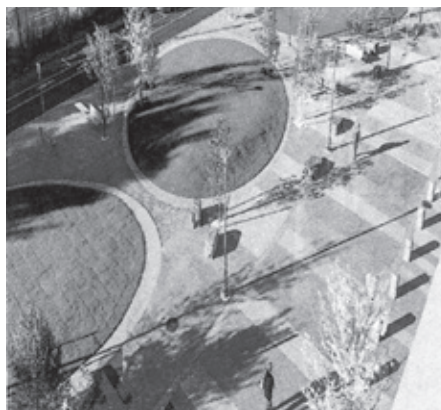
例えば、ガソリンの消費節約のためレンタサイクルの導入を図り、夏場だけでも公共施設近くの住民に利用の呼びかけやオープンガーデンの鑑賞に利用いただくなど節約意識の拡大を図ることが必要と考えますが、町長のお考えをお聞かせ下さい。



レンタサイクル利用画像

ウォーカーフレンドリーなまち(歩けるまち)づくりを目指す

町長答弁 自動車を使えるだけ使用しないようにすることが、化石燃料の消費を抑えていく方策であるものと考え、効果は別として今、私たちは、「歩けるまちづくり」を推進していく取り組みを考えております。



歩けるまちづくりの想定画像

なお、レンタサイクルの提案については、当町で旭川空港にレンタサイクルを設置しておりますが、指摘されたように冬期間の使用ができず更には、冬季間の設置場所や保管場所などの難しい問題も抱えております。

ただ、全体としてこの化石燃料を使うことなくまちの中で、快適に生活していくことができるかということとを、様々な方向から検討しつつ最適なまちづくりを進めて参ります。

■松尾貴野枝■議員



問 街路樹の剪定をして道路の見通しをよくする考えは、ないですか

答 北海道に対して、街路樹の剪定を行い、見通しを確保するよう、要望してまいります

質問 街路樹の枝や葉が大きくなり、車で道路に出る時や歩行者が道路を横断する時、車が来ているか見えなくて、危ないという町民の声があります。

特に12号通りです。農協の敷地内や、スタンドから出る時が、とても見えづらいとのことでした。

これは、横に広がったつじの木や、桜の木の下のほうにある枝が、原因かと思えます。

我が町は子どもや高齢者が多く、横断歩道の無いところで渡る危険性もあります。また、ドライバーにとっても死角になり、人の発見が遅れてしまう可能性もあるので、街路樹の剪定をして見通しがよくなるよう改善していく考えはないですか。

町長答弁 ご指摘の道は、北海道が管理しています。年に2回ほど、街路樹の剪定について要望を行っています。

質問 ここは小学校、中学校の通学路で交通量も多く、歩行者の安全を考えると、とても心配です。また、ドライバーが、車で道路へ出る時も見えづらくて、出る、下がるを繰り返します。ブレーキとアクセルを踏み間違えたら大変です。この事を踏まえて、早急に、北海道に要望し改善をしていただきたいと思えます。

町長答弁 街路樹は、町に緑を盛つ

たり、車道と歩道を区分して交通安全を保つ機能があります。私どものほうで、交通安全を呼び掛けながら、調査をし管理を進めていきたいと思えます。



役場前の街路樹の様子

小さめのゴミボックスを新たに設置する考えはないですか。

質問 ゴミボックスのことで困っていることは、

- ①、資源ゴミが収集されずに残っていて、その上に、重ねるようにゴミを置くのでゴミボックスに入らない。
 - ②、世帯が増えた事により、ゴミが増えて、ゴミボックスに入らない。
 - ③、高齢になって、力が入らなくなり、ゴミボックスに、ゴミを持ち上げて、入れるのが大変になってきた。
- そこで、小さくて入れやすいゴミボックスを追加で設置する考えは、ありませんか。北町や、さくら町な

どの人口が密集したり、高齢者が増えてきている所には、小さいのが無く、設置の必要性を、強く感じました。

町長の見解をお聞かせ下さい。

町長答弁 住民や行政区・町内会長からの要望等にあわせて、交換や追加などの必要な、処置を行うなど、適切に対応してまいります。

質問 利用されている世帯と、ゴミボックスの数は合っているのか、あるいは、高齢の方が、入れようとしたら、高さはどうなのかといった調査もすべきではないでしょうか。

また、ゼロカーボン推進の一環として、ゴミを減らす取り組みも、大事になってきます。そこで、コンポストの推奨を、もっとすべきだと思います。さらに、小さいゴミボックスも、必要に応じて、追加で設置をして頂きたいと思えます。町長の考えを、お聞かせください。

町長答弁 改善できることは、やっていかなければいけないと思っております。第一に、町内会を通じてやりまします。次に個々、個別に対応させて頂きながら、進めてまいります。



町内にあるゴミボックス

大 門 登 議員



問 旭川電気軌道バスに補助金を

答 事業者から要請がない



バスターミナル時間調整 旭川電気軌道

質 問 コロナ感染による乗客減で厳しい状況です。路線バスは免許証返納者・学生等にとって重要な交通手段です。他の自治体も各バス企業に補助しています。東神楽町も電気軌道に支援しては。見解を伺います。

東神楽町運行系統路線
 ⑦東川・東神楽循環バス・⑧ひじり野・南高線・⑨ひじり野医大線・⑩大正橋経由駅前・⑪ひじり野大橋経由厚生病院・赤十字病院線・⑫ひじり野中学校正門前学生町内で七系統運行している。

町長答弁 いで湯号に支援する予定です。他の七系統路線に対する要請等は特にごさいません。

質 問 要請あるなしではなく、交通弱者の立場にたつて、町の職員が自ら行くべきです。

町長答弁 これからも進めていく。

低額の年金生活者に住宅維持の支援策を

質 問 60歳以上の高齢者や障がい者世帯の住宅バリアフリー化には、助成制度があるが、雨漏りや外壁等の修理は対象外である。安心して自宅で暮らしていける応援制度はないか、伺います。

町長答弁 単独で修理費を補助している自治体はない。

町では、「未来につながる住まいの輪」促進事業を実施している。断熱性能の向上を目的とした、屋根・外壁・基礎等の改築工事を補助対象にしている。又お住いの住宅に対して、中古住宅の流通支援を行っている。安心して本町で暮らしていける支援策について検討していく。

質 問 国民年金で低額家賃住宅の確保をしようか。民間アパートに補助金を出しているが、家賃が高いと声があり補助金を増額して安い家賃で入居をできる様検討しては。



外カベのリフォーム

町長答弁 これから高齢者の方々が一人で住むシェアハウスみたいなものを研究したいと思います。

町長公用車について

質 問 公用車を入れ替えた様ですが、人口減少と財政が厳しい中で、各町村は、町長公用車を廃止されている。東神楽町は置かなければならない理由を伺います。

町長答弁 防災・災害対応・人員・物品・主に視察や講師の送迎など。

質 問 車体含め諸経費の総額は、町民に、町の広報に載せて公開しましたか。

町長答弁 してないです。総額4,617,993円です。

質 問 町民に、三年近く隠していたんですか。

町長答弁 一般車両と誤っている。



三年間も町民に公開せずかくしていた町長公用車

山口千春 議員



問 コロナ感染拡大中で花まつりは開催されました。今後の町の行事、イベントは？

答 国等のガイドラインを見て判断します

問 町や新聞より山本町長が新型コロナウイルスに感染したと発表があり、どちらをみても知人と会食とあるだけで詳細はわかりません。どのような規模、形態、環境の店舗であったか、参加人数等を明らかにしていただきたい。

これは町長が感染したことを非難するものではなく、どうなると感染リスクが一気に高まるのか町民、行事を計画している公民館、サークル等へのよき指針、教訓となるからです。

2点目として、感染拡大の最中において花まつりが実行され、町内外の多くの人が祭りに来られ、花まつりは大成功でした。

これからスポーツの秋、芸術の秋となり例年でしたら、町、公民館、学校等で多くの行事が行われます。今後もおミクロン株と同程度のウイルスであつたなら、感染拡大中でも高齢者中

高齢者中



3年振りの開催で大いに賑わった花まつり

心の行事でもない限り実行するとう考えなのでしょうか。

町長答弁 私の感染は町外の飲食店で知人らと私的に会食したことに起因していると思われま。3テーブルに分かれる等、基本的な感染対策は行っていましたが感染しました。今後とも十分留意して対応してまいります。

花まつりはコロナ感染者が増加していた時期の開催でしたが、国等のガイドラインを遵守し、感染防止安全計画に沿って開催しました。今後のイベント開催についてはガイドラインを見て判断します。高齢者等の感染リスクの高い方を対象とした行事等の開催判断は特に留意してまいります。

問 学校行事を含め基本的には実施するというのか。小中学校の部活動では部員が一人でも感染したら大会出場辞退といったような対応は絶対するべきではないと思うが。

町長答弁 子供たちにも部活動と感染とのバランスが肝要だと思えます。各団体のガイドライン以上に過敏に反応すると言う考えは持っていません。

ひじり野地区にも入浴施設を

問 ひじり野地区においても高

齢化が進む中、地域で増えている要望があります。それはひじり野地区にも中央地区の交流プラザつつじ館と同様の入浴施設をぜひとも建設してほしいというものです。

令和4年の1月から6月までのつつじ館浴場利用者に関する資料の提出を求めました。その結果、利用者数の2割弱、延べ人数で言うると600人がひじり野地区の住民でした。今後見込まれる単身高齢世帯の増加、運転免許を返納する高齢者等を考慮するに地元ひじり野地区に入浴施設ができたならば、多くの利用者がいることは間違いないでしょう。福祉施設の一環としてぱれっと等に建設することはできませんか。

町長答弁 平成24年に「ぱれっと」を整備する際に検討しましたが、多大な維持管理費を伴う入浴施設を新たに整備することは財政的に困難であると見送られました。

森のゆ花神楽の助成利用と継続するとともに既存の施設を有効に活用して健康で暮らしやすいまちづくりを目指してまいります。

問 うまく利用できる補助金等があつたなら建設すべきではないか。

町長答弁 つつじ館の入浴施設は今後も継続するが、新しい入浴施設を作ることはありません。

■ 竹久美紀恵 ■ 議員



問 道道東川東神楽 旭川線の歩道拡張工事の進行状況は

答 来年度 すべての工事を完了する予定です



歩道拡張工事

質問 東神楽町道9号から10号間の歩道拡張工事はいつ完了するのですか。ひじり野地区から安全に中学生が自転車通学できるように、中央地区から旭川の高校に安全に自転車通学ができるように親は長期に渡り幾度も要望書やお願いをしてきました。町長の見解をお聞かせください。

町長答弁 地域規格道路と交差点を除く520mが未施工です。来年度、全ての工事を完了する予定との確認をしています。

質問 歩道が必要としているのは学生だけでなく町民も安心して安全に通行利用できるように、北海道の方に強く要望して頂きたい。

町長答弁 工事の施工期間などの詳細、予算等は現時点で確認していません。

安全面を考慮し、冬季間の工事になると予想をしますが、これまでも要望をしてきましたが、改めて強く要望をしていきたいと思えます。

旭川空港出入り口にあるウェルカム看板の更新を



空港前のウェルカム看板

質問 「ようこそ！空港がある町 東神楽町」のウェルカム看板が歳月とともに劣化し色あせています。撤去するのではなく東神楽町の地名を知って頂くためにも是非、新しく更新して頂きたい。

町長答弁 平成30年に設置をし空港から出る時、一番初めに目に付く看板です。現在リニューアルに向けてデザイン等のうち合わせをしています。

質問 長くPRできるように、看板を劣化しづらい物に更新して頂きたい。

町長答弁 長年看板を維持できるように塗料の特性、デザインに配慮し東神楽町のPRのため今後も適宜更新をしていく予定です。

東神楽町内の街灯のLED化は進んでいますか

質問 総合体育館駐車場やふれあい交流館などの公共施設等は防犯上真夜中も照明が点いています。今年は大変蛾「クスサン」が大量発生、街灯に群がる蛾やそれを食べるカラスの被害に町民は大変苦慮をしています。少しでも害虫が寄り付きづらいLED電球の街灯に変更を頂きたい。

町長答弁 平成23年度から各行政に電気料の負担をしている防犯灯から進め一部を除き令和2年度に既に完了をしています。

質問 専門家により大型蛾「クスサン」は「数年は続く」と言われており、省エネ、エコ対策も含め、早急に交換をして頂きたい。

町長答弁 公共施設や道路の照明器具については今後、現状を調査し優先度を定め交換作業を実施して参ります。



8月28日クスサン大量発生

生 出 栄 議員
(日本共産党)



問 反社会的カルト集団旧統一協会の認識は？

答 疑念や疑問を持たれる事はなく関係を断ち、公正に対処します。

質問 政治家は選挙で票を得ようと教団と関係し、教団は問題をもみ消し、活動にお墨付を得る為に、政治家を広告塔として利用している指摘されています。民主主義にとつては、重大な問題と考

えるが、町長の見解と町行政との関係について現状を問う。

町長答弁 今後、巧妙な手段等で、間接的にもそうした事態が明らかになった場合には、関係を断ち、公正に対処します。

教育長答弁 旧統一協会の教育行政との関係について答弁します。

教育基本法では、第15条第2項「国及び地方公共団体が設置する学校は、特定の宗教のための宗教教育その他宗教的活動をしてはならない。」となっており、学校教育現場においても、特定の宗教教育や宗教活動は行われておらず、宗教の学習は、一般教養として行われているものであると認識しております。

質問 B & G プール前にある、水六訓の意味を教えてください。



意味のわからない水六訓

町長答弁 分かりません。
教育長答弁 分かりません。
質問 B & G の育成士資格を有する鳥毛副町長は分かりますか。
副町長答弁 分かりません。

75才以上の医療費窓口負担2倍化をどう思うか。

質問 窓口負担の2倍化に対して上部機関への要請の事実はあるか。又、年収いくら以上の世帯が2倍になるのか。このことによって受診が控えられ医療費が減ると思うか。

町長の見解を問う。

町長答弁 今回の見直しは、高齢者にも応分の負担をいただく政策と認識しています。上部団体から国へ要請を出してあります。見直し内容は、課税所得が28万円以上で、単身世帯で200万円以上、複数世帯で年収320万円以上の基準に該当する方が対象です。

又、令和7年9月30日までは、一ヶ月3千円までに抑える措置があります。健康寿命の延伸のために努めます。

えん罪事件について

質問 病気治療の投薬(原因は、職場での長時間労働による)の確認もせず被害届もない職員を懲戒解雇された事件について、当時の庁舎内法務担当者は誰でしたか。

又、組合差別の事実はありませんでしたか。現地調査は誰の指示で行われ、店側の人は立ち合いましたか。

町長答弁 平成18年の懲戒免職処分のことかと思えます。当時の法務担当者は私が担当者でした。当時組合差別があつたかについては、わかりません。

最終決定や指示決定は当時の町長であると考えます。

決算審査特別委員会



清野 修一 委員長

令和3年度

歳入・歳出は過去最高額
となりました

総務課

Q 光ファイバー網の整備事業について全町全てに対応できたのか。
A 住宅が離れている地域を主にを行ったが、一部弾かれた住宅がある。今後対応したいと考えるが現段階、全域に敷設できたと認識している。

まちづくり推進課

Q 東神楽ブランディング推進事業の具体的な効果を聞きたい。これから効果が見えてくる努力が必要だ。
A 種と実セレクトの商品はマルシェへの出品に5回、オンラインに

よる販売、ふるさと納税の返礼品とした結果です。返礼品は大きな割合を。占めているが、今後も効果を高める努力をしたい。

くらしの窓口課

Q 高規格道路と町道の交差点には止まれの標識が設置されていない。いち早い対応が必要です。
A 開通日の翌日に要望した。現在設置する計画と聞いている。



止まれの標識がない交差点

Q 大雪霊園には古いお墓があるが販売率はどうか。今後、新しいお墓に目が移るのではないか。
A 区画数2,476区画のうち571区画(約23%)が残っている状況です。新しいお墓については従来型と違った新しいニーズの墓所で造成しています。

健康ふくし課

Q 冬の生活支援事業の内容は。

A 低所得の高齢者世帯が173戸、障がい者世帯が27戸、ひとり親世帯が15戸合わせて215世帯に1万円の助成を行いました。今後も、灯油等の価格に応じて5千円もしくは1万円の助成を行います。

Q アゼリアハイツは施設全体が老朽化している。建て替え計画の考えはあるのか。
A 例年、修繕工事を重ねてきている。今後も社会福祉協議会と協議し、修繕工事が続きます。建て替え計画の具体的検討はありません。

Q 健康食育タウン事業の、効果と健康クラブ会員の反応はどうか。
A 医療費について、コロナ禍の影響で受診控えはあると思うが下がっている。会員の報告によれば糖尿病の改善があった人、メタボの改善があった人、夫の死亡により体調不良になった人がクラブに参加して元気になった人などの事例があり、健康クラブの活動で幸福度や※ウェルネスなど効果は高いと考える。

※ウェルネスの意味
健康な心身ならびに社会生活を得て、より積極的・創造的な健康を目指し、維持・発展させようとする生活行動をいう。

国保診療所

Q 新しい診療所でも同じ体制で

運用するのか。
A 今後、医師の募集や指定管理など新たな体制を考えたい。

産業振興課

Q 森林公園リニューアルの進捗状況はどうか。
A 園路の整備・造成・伐採・植栽や森のゆ花神楽の空調設備などを行い事業費ベースでは3割弱の進捗です。



リニューアルされた通路

建設水道課

Q 義経公園における噴水などの管理が出来ていないので不衛生です。今後、町内会の意見や町民主導の声で整備を考えてはどうか。また、スケートボードなど若い人の気運が高まっているのでそういった場所づくりを考えてはどうか。
A 噴水の溜水について不衛生にならないよう水を抜く配慮したい。公園リニューアルは必要と考えている。

Q 植樹枿等の花の苗についての考え方を聞きたい。無償提供が有料かは決まっているのか。
A ボランティア団体には無償提

供です。個人に対しては決まっています。今後、検討します。

Q 工業団地横の歩道の縁石が劣化しひどいことになっている。粗悪製品など点検し工事をすべきです。

A 道路の老朽化が原因と思うが適切な管理と点検で、速やかに修繕をしていきます。



劣化が激しい道路縁石

子ども未来課

Q 幼保一元化後の幼稚園施設の活用はどう考えているのか。グラウンドなど一体的な活用が必要ですか。

A 今後は町の施設となることから、育苗センターの一部移設など使い方を検討したい。

教育推進課

Q 不登校児童生徒受入機関共同利用負担金の内容はどうか。

A 旭川市にある適応指導教室ゆつくらすという施設がある。一市八町で共同運営する負担金です。

地域の元気づくり課

Q 公民館の運営費について町が

全額負担する考えはないか。
A 公民館活動には町民が参加していることや、活動の充実アップには町民負担は必要と考える。

歳入

Q 監査意見には予算補正は早めに取り組むと歳出の不用額が減り、財源を有効に活用できるとあるが、見解はどうか。

A 監査意見は尊重しますが、歳入欠陥を起こすわけにいかない。予算の補正は2月で締めると残り1か月となり不用額が出来てしまう。精度を高める必要があると思う。職員全体で取り組んでいきたい。

委員会審査報告

委員長 清野 修一

(1) 一般会計関係

令和3年度の歳入の決算額は96億2,164万円で前年度比21.2%の増、金額で16億8,317万円の増額となっています。町税、各種使用料等の自主財源の収入未済額については、当年度は、前年度より19.1%減少しています。未収対策については、今

後も積極的な取り組みとともに、受益者負担の原則、負担の公平の観点から、未収金の回収には、引き続き、効果的な徴収に努められるよう期待します。

また、歳出の決算額は92億5,445万円で前年度比21.3%の増、金額で16億2,780万円の増額となっています。

厳しい財政状況の中で効率性に十分配慮し執行されたものと認めますが、今後も、より適切な財政運営に努め、自主自立を総意とするのが町の将来を見据え、住民が心豊かに安心して暮らせるまちづくりを努めていた、だきたいと思えます。

(2) 特別会計及び事業会計関係

国民健康保険特別会計診療施設勘定においては、安心して医療を受けられる身近な医療機関としての機能を果たすために、今後も効率的な健全運営を望みます。

また、水道事業会計及び下水道事業会計については、安全で快適な住民生活の向上のため、経費節減と効率的で効果的な事業運営を望みます。なお、未収金については、使用者の負担公平性や事業の健全財政確保の上から、引き続き積極的な解消に努めていた、だきたいと思えます。

いと思えます。

(3) 総括

当年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率は、前年度からみて数値的には下向きとなり、総じて健全化に向けた姿勢が窺われます。

また、財政の弾力性を示す経常収支比率は72.7%で、前年より減少し、町村において望ましいとされる70%前後の範囲内まで改善しています。今後も、引き続き、財政健全化に向けた努力を求めます。

新型コロナウイルス感染症の長期化や懸念される国際情勢などにより日常生活や地域経済等に影響が出る中、人口減少や少子高齢化の問題に対応し、将来にわたって持続可能なまちであり続けるため、今後も引き続き、費用対効果、緊急性、不可避性等の観点から、可能な限り無駄を省き、より一層の財源確保に努め、活力あるまちづくりに向けて、更なる適切な財政運営を望みます。

以上、執行者におかれましては、本件意見が今後の行政執行、とりわけ次年度の予算編成に十分反映されることを期待し、審査意見と致します。

意見書の提出 第3回定例会 令和4年9月14日～月16日

・意見書案第5号・・・国立病院の機能強化を求める意見書

1. 国の命を守るセーフティーネットとしての役割を確実に果たし、地域医療の充実をはかるため、国立病院を機能強化すること。
2. 全国ネットワークをいかに、国立病院が新興感染症や災害医療対策において十分な役割を発揮できるように対策を講じること。

・意見書案第6号・・・地方財政の充実・強化に関する意見書

1. 社会保障の維持・確保、防災・減災また脱炭素化対策、地域活性化にむけた取り組みや、デジタル化対策など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それを支える人件費も含めて、十分な地方一般財源総額の確保をはかること。
2. 新型コロナウイルスワクチン接種の体制確保、感染症対応業務のみに限定しない保健所体制・機能の全体的な強化、その他の新型コロナウイルス対応事業や地域経済の活性化までを見据えた十分な財源措置をはかること。
3. 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫していることから、地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。また、これらの分野を支える人材確保にむけた自治体の取り組みを十分に支える財政措置を講じること。
4. 2021年11月に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」における看護、介護、保育など新型コロナウイルス感染症対等と少子高齢化への対応が重なる職種の処遇改善事業について、2021年度補正予算で補助金が創設されたが、より多くの職場で改善がはかれるよう、対象職種の拡大や事業の継続・拡大に向け、必要な予算確保や制度改善を行うこと。
5. デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化にむけ、地域デジタル社会推進費に相当する財源を継続して確保するなど、十分な財源を保障すること。また、デジタル化が定着化していく過渡期において生じ得る行政需要についても、人材・財源を含めた対応を行うこと。
6. 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円については持続可能な地域社会の維持・発展にむけて恒久的な財源とすること。また、同規模の財源確保はもとより、その拡充を含めて検討すること。
7. 会計年度任用職員制度の運用においては、今後も当該職員の処遇改善が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなどし、さらなる財政需要を十分に満たすこと。
8. 特別交付税の配分にあたり、諸手当等の支給水準が国の基準を超えている自治体に対して、その取り扱いを理由とした特別交付税の減額措置を行わないこと。
9. 森林環境譲与税については、より林業需要を見込める地方公共団体への譲与額を増大させるよう、その譲与基準を見直すこと。
10. 地方交付税の法定率を引き上げるなどし、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。あわせて、地方の安定的な財源確保にむけて、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。また、今後、国の施策の一環として、各種税制の廃止や変更、また減税等を検討する際は、地方の財政運営における予見性を損なわないよう、十分に地方団体等の意見を反映し、慎重に検討すること。
11. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、小規模自治体に配慮した段階補正の強化など対策を講じること。

・意見書案第7号・・・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

1. 道路の整備・管理が長期安定的に進められるよう、道路関係予算の所要額を確保すること。
2. 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に進めるために必要な予算・財源を確保するとともに、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めることが重要であることから、5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保し継続的に取り組むこと。
3. 新広域道路交通計画に基づき、高規格道路については、着手済み区間の早期開通、未着手区間の早期着手及び暫定2車線区間の4車線化といった機能強化を図ること。
また、高規格道路と並行する国道とのダブルネットワークの構築や道路の防災対策・無電柱化などによるリダンダンシーの確保を図ること。
4. 橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推進するため、点検・診断・補修などのメンテナンスサイクルを確立し、予防保全を含む戦略的な維持管理・更新事業を行うための技術的支援の拡充を図ること。
5. 地域の安全な暮らしや経済活動を支える基盤づくりのため、通学路の交通安全対策などの道路整備や除排雪を含む年間を通じた維持管理の充実が図られるよう、必要な予算を確保すること。
6. 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。

第6回臨時会

日 時 令和4年8月17日

議 案 第1号 令和4年度 一般会計補正予算（第4号）
・歳入歳出74,550千円を追加し総額8,880,243千円とする

主な内容

歳 出

- ・移動式エアコン事業（これっと・ぱれっと・ふれ交・役場等）……………4,312千円
- ・高齢者世帯等生活支援事業（物価高騰のため支援）……………19,781千円
- ・子育て世帯支援級金支給事業（物価高騰のため支援）……………34,644千円
- ・子ども医療費助成事業（高校生まで医療費助成）……………4,927千円

※交付金62,173千円、北海道費2,922千円、単費8,076千円

議 案 第2号
・東神楽町子供の医療費の助成に関する条例及び重度心身障がい者及び一人親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

主な内容

・医療費の助成対象年齢の拡大
助成対象者を中学生までを高校生までに拡大する

議会の動き

7月13日以降

各委員会

開催日	開催場所	委員会の名称	出席、参加者等	内容
7月15日	委員会室B	議会広報常任委員会(第5回)	委員長・委員	議会だより114号の作成
7月21日	〃	〃	〃	〃
8月8日	議 場	議員協議会(第16回)	議長・議員・ほか	・町立認定こども園における教育及び保育の内容に関する全体的な計画案について ・新型コロナウイルス感染症対策事業について ・東神楽町子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正について
〃	委員会室B	文教産業常任委員会(第4回)	委員長・委員・議長	
8月17日	議 場	総務厚生常任委員会	委員長・委員	・令和4年度事務調査、視察等の延期(中止)について
9月1日	委員会室B	議会運営委員会	委員長・委員・議長	
9月6日	議 場	議員協議会(第17回)	議長・議員・ほか	・東神楽町複合施設敷地内保険調剤薬局の開設・運営について
9月9日	委員会室B	議会運営委員会	委員長・委員・議長	
9月14日	議員控室	議員協議会(第18回)	議長・議員	・第3回町議会定例会の運営の件
9月14日	委員会室A	総務厚生常任委員会(第4回)	委員長・委員・ほか	・付託事件(請願・陳情等の審査)について
〃	委員会室B	文教産業常任委員会(第5回)	委員長・委員・議長	・ 〃
9月15日	議 場	決算特別委員会	委員長・委員・ほか	
9月16日	議員控室	議員協議会(第19回)	議長・議員	・決算特別委員会委員長報告について

議長・議員

開催日	開催場所	会議の名称、内容等	出席、参加者等
7月13日	委員会室A	行政視察(富山県魚津市議会)	議長・副議長
8月5日	顕 功 碑 前	東神楽町戦没者・功労者追悼式(個別参拝)	議長・議員
8月7日	義 経 公 園	第50回ひがしかぐら花まつり	議長・議員
8月19日	東 神 楽 町	中央部市・町議会議長会定例会議	議長
8月30日	東 神 楽 町	定例表彰式	議長・議員
9月1日	旭 川 市	上川総合開発期成会セミナー・要望懇談会	議長

タブレット等導入検討委員会が当麻町議会を行政視察

10月4日(火)当委員会と森國議長・事務局長が同行し、タブレットの導入について行政視察を行いました。当麻町議会では正・副議長をはじめICT活用特別委員会正・副委員長・事務局長・議事係長が対応していただき、実際のデモンストレーションとシステム導入の経過について詳しく説明をしていただきました。システム導入の必要性とスキルアップを高める研修でした。



視察研修の様子

東神楽小学校6年生が傍聴(議会見学)

第3回定例会に議会見学が行われました。「友達やまちづくりに関わる人々に自分の考えを提言することにより、まちづくりへの意識と意欲を高める」をねらいとした学習です。以下、小学生の感想をお聞きしました。



一般質問を行っている時に傍聴が行われました

子ども議会の感想

- 議会の中に入ったときから、話の広がり方がすごかったです。内容も分かりやすいので、自分が話し合うときはまとめ方に気を付けていけたらと思いました。
- 一つの事柄を話し合っているのではなく、いくつかのことを話していました。初めは、色々な人が意見を出し合っているのかと思ったけど、実際に見てみると、2人の人が意見を出し合ったり答えたりしていることに驚きました。そして、意見を出さずに、聞いている人もみんなメモを取っていました。質問をしたり、し合ったりと、とてもスムーズに進んでいたの、自分が体験するときにも、できるだけスムーズに進むようにしたいです。
- 東神楽をよくしたり、町民のことをすごく真剣に話し合っていたりして、すごかったです。
- 難しい話をされていて詳しく分からなかったけど、大事な部分などは聞き取ることができて、今の東神楽のことを知ることができました。

■議会広報常任委員会

委員長	清野 修一
副委員長	生出 栄
編集委員	窪田 功
"	横溝 政行
"	竹久美紀恵
"	松尾貴野枝

議会だよりの

一部訂正について

議会だより114号の一部訂正について渡辺一志議員の一般質問に記載された、「おばさんガーデンマップ」を「おさんぽガーデンマップ」に訂正させていただきます。

議会を傍聴して

みませんか？

住民の皆さまが、会議の状況を直接見聞きできるように、本会議室には傍聴席が設けられています。
◎ 次回の定例会は12月14日(水)の予定です。